

2027

東海大学
入学試験要項
一般編入学選抜



東海大学 入試担当

建学の精神

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

若き日に汝の思想を培え
若き日に汝の体軀を養え
若き日に汝の智能を磨け
若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界などに対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

アドミッション・ポリシー

東海大学では、「建学の精神」に基づき、専門だけにとらわれることなく幅広い視野をもち、自ら考えることで未来を切り拓く多様な人材の育成を目指しています。

本学の「建学の精神」と教育理念に共鳴する以下の者を国内外から広く受け入れます。

1. 大学で学ぶに相応しい学力を有し、明日の歴史を担う強い使命感のある者
2. 豊かな心と健やかな体の育成に努めると共に、自分の個性を伸ばす意志のある者
3. 時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、社会に貢献する志のある者

■ 学部・学科・専攻のアドミッション・ポリシー

各学部・学科・専攻のアドミッション・ポリシーは、東海大学オフィシャルサイトの各学部のページにある「教育研究上の目的及び養成する人材像、3つのポリシー」に掲載していますので、ご確認ください。

東海大学オフィシャルサイト <https://www.u-tokai.ac.jp/>

事前相談について

編入学を希望する学科の特徴や学修内容、卒業までの履修計画、単位認定、資格取得方法、受入 Semester（年次等）についての事前相談を受付けます。志願学部のあるキャンパスの各カレッジオフィス（p. A-5参照）の編入学選抜担当に電話等でお問い合わせください。

所在地 (2027年度編入学生の各学部、大学院の授業キャンパスは下記のとおりです)

湘南キャンパス

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1

電話：0463-58-1211 (代表)

文学部・文化社会学部・教養学部・児童教育学部・体育学部・健康学部・
法学部・理学部・情報理工学部・建築都市学部・工学部

大学院文学研究科(観光学専攻を除く)・法学研究科・
人間環境学研究科・芸術学研究科・体育学研究科・健康学研究科・
理学研究科・工学研究科*

(注) 工学部医工学科の3年次の科目については、伊勢原キャンパスを利用する可能性があります。

品川キャンパス

〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23

電話：03-3441-1171 (代表)

政治経済学部・経営学部・国際学部・観光学部・情報通信学部

大学院文学研究科観光学専攻・政治学研究科・経済学研究科・
情報通信学研究科

(注) 受入セメスターや認定科目の内容により、湘南キャンパスにおいて授業を受ける場合があります。

伊勢原キャンパス

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143

電話：0463-93-1121 (代表)

医学部

大学院工学研究科医用生体工学専攻*・医学研究科

(注) 医学部の主専攻科目以外の科目については、主として湘南キャンパスにおいて授業を行います。

* 工学研究科医用生体工学専攻は2028年4月より湘南キャンパスで授業を行います。

静岡キャンパス

〒424-8610 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1

電話：054-334-0411 (代表)

海洋学部・人文学部

大学院海洋学研究科

熊本キャンパス

〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1

電話：096-382-1141 (代表)

文理融合学部

阿蘇くまもと臨空キャンパス

〒861-2205 熊本県上益城郡益城町杉堂871-12

電話：096-234-6430 (代表)

農学部

大学院農学研究科

(注) 受入セメスターや認定科目の内容により、熊本キャンパスにおいて授業を受ける場合があります。

札幌キャンパス

〒005-8601 北海道札幌市南区南沢5条1-1-1

電話：011-571-5111 (代表)

国際文化学部・生物学部

大学院生物学研究科

大学院総合理工学研究科・生物科学研究科：入学後のキャンパス（配属キャンパス）は、研究指導教員の所属するキャンパスとなります。

目次

1	募集人員	A- 2	9	試験上の注意	A-12
2	日程	A- 3	10	合格発表・入学手続	A-14
3	受入れセメスター	A- 3	11	単位認定方法について	A-15
4	選抜方法	A- 3	12	資格取得について	A-16
5	出願資格	A- 4	13	試験場案内図	A-18
6	受験及び修学上の合理的配慮	A- 5	I	学費・諸会費	B- 1
7	出願手続	A- 5	II	奨学金制度	B- 2
8	試験内容・時間割	A- 7	III	個人情報の活用について	B- 3

1 募集人員

下表の学部・学科・専攻のみ募集します。
 志望選択は各学部・学科・専攻とも第一志望のみとします。

キャンパス	学部	学科・専攻	募集人員(名)	
湘南	文学部	文明学科	若干名	
		歴史学科	日本史専攻	若干名
			西洋史専攻	若干名
			考古学専攻	若干名
			日本文学科	若干名
		英語文化コミュニケーション学科	若干名	
	文化社会学部	アジア学科	若干名	
		ヨーロッパ・アメリカ学科	若干名	
		北欧学科	若干名	
		文芸創作学科	若干名	
		広報メディア学科	若干名	
		心理・社会学科	若干名	
		教養学部	人間環境学科	若干名
			芸術学科	若干名
	児童教育学部	児童教育学科	若干名	
	体育学部	体育学科	若干名	
		競技スポーツ学科	若干名	
		武道学科	若干名	
		生涯スポーツ学科	若干名	
		スポーツ・レジャーマネジメント学科	若干名	
	健康学部	健康マネジメント学科	若干名	
	法学部	法律学科	若干名	
	品川	政治経済学部	政治学科	若干名
経済学科			若干名	
経営学部		経営学科 [*]	若干名	
国際学部		国際学科	若干名	
観光学部		観光学科	若干名	
情報通信学部		情報通信学科	若干名	
湘南	理学部	数学科	若干名	
		情報数理学科	若干名	
		物理学科	若干名	
		化学科	若干名	

キャンパス	学部	学科・専攻	募集人員(名)	
湘南	情報理工学部	情報科学科	若干名	
		コンピュータ応用工学科	若干名	
		情報メディア学科	若干名	
	建築都市学部	建築学科	若干名	
		土木工学科	若干名	
	工学部	航空宇宙学科	航空宇宙学専攻	若干名
			機械工学科	若干名
		機械システム工学科	若干名	
		電気電子工学科	若干名	
		医工学科	若干名	
		生物工学科	若干名	
		応用化学科	若干名	
		静岡	海洋学部	海洋理工学科
航海学専攻	若干名			
水産学科	若干名			
海洋生物学科	若干名			
人文学部	人文学科		若干名	
熊本	文理融合学部	経営学科 [*]	若干名	
		地域社会学科	若干名	
		人間情報工学科	若干名	
臨空	農学部	農学科	若干名	
		動物科学科	若干名	
		食生命科学科	若干名	
札幌	国際文化学部	地域創造学科	若干名	
		国際コミュニケーション学科	若干名	
	生物学部	生物学科	若干名	
海洋生物科学科	若干名			

※「経営学科」は経営学部（品川キャンパス）と文理融合学部（熊本キャンパス）にあります。

- 注意** 1) 工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻、医学部は一般編入学選抜を実施しません。
 2) 合格基準に達しない場合は、合格者数が募集人員に達しないこともあります。

2 日程

学部	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続期間
文学部 文化社会学部 教養学部 児童教育学部 体育学部 健康学部 法学部 政治経済学部 経営学部 国際学部 観光学部 情報通信学部 理学部 情報理工学部 建築都市学部 工学部	2026年 10月 1日(木) ～ 10月10日(土) 締切日必着	体育学部 2026年 11月 7日(土)	湘南キャンパス	2026年 11月17日(火)	Web登録 2026年 11月17日(火) ～ 11月27日(金) 17:00厳守
海洋学部 人文学部		体育学部以外の学部 2026年 11月 8日(日)	静岡キャンパス		
文理融合学部 農学部			熊本キャンパス		
国際文化学部 生物学部			札幌キャンパス		

- 注意** 1) 入学手続には、学費・諸会費を2回に分割して納入する方法もあります。その場合の分割2回目の入学手続締切日は、2027年2月26日(金) 締切とします。
- 2) 日本国外の大学等を卒業(見込を含む)した方は、出願資格審査があります。詳細は、p. A-4を確認してください。

■ 受験生に対する傷害保険について

本学は入学試験に際し、試験当日の受験生の偶発的な傷害・災害について、一定の補償をする傷害保険に加入しています。

3 受入れセメスター

原則として第5セメスター(3年次)で受入れます。ただし認定単位数によっては、第3セメスター(2年次)で受入れる場合もあります。なお、第5セメスター入学となっても認定単位数が少ない場合や学科カリキュラムの特性上、卒業までに2.5年以上を要する場合があります。

4 選抜方法

- ・ 本学所定の書類による書類審査
- ・ 各学科が定める試験(小論文、筆記試験、面接試験、口述試験等)
- ・ 実技試験 [体育学部体育学科、競技スポーツ学科、武道学科、生涯スポーツ学科のみ実施]

5 出願資格

次の1.～6. いずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者（学士）、または大学に2年以上在学し62単位以上修得した者（2027年3月31日までに62単位以上修得見込みの者を含む）。
2. 短期大学を卒業した者（2027年3月31日までに卒業見込みの者を含む）。
3. 高等専門学校を卒業した者（2027年3月31日までに卒業見込みの者を含む）。
4. 外国において学校教育における16年または14年の課程を修了した者（2027年3月31日までに修了見込みの者を含む）で日本の学士、短期大学士（準学士）と同等の学力を有する者。
※大学及び短期大学修了者が対象。出身国の制度により3年制の学校等も対象になる場合がある（出願までに相談すること）。
5. 専修学校の専門課程（専門学校）のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者、または高等学校の専攻科の課程のうち、修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（2027年3月31日までに修了見込みの者を含む）。
6. 本学への編入学を認める構造改革特別区域計画の申請が認定された省庁系短期大学校または省庁系大学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者。ただし、編入学を認める学部・学科・専攻については構造改革特別区域計画の範囲に限る。

- 注意**
- 1) 文化社会学部心理・社会学科を志望する者のうち、公認心理師国家試験受験資格の取得を希望する者は、在学中に受験資格として定められた指定科目のすべての単位を取得しなければなりません（ただし大学の学部科目の単位取得だけでは受験資格は得られません）。本学科の科目編成上、指定科目の単位取得を完了するためには、5年次以降も在籍しなければならない場合があります。また指定科目の中には履修者を選抜する科目もあります。
 - 2) 健康学部健康マネジメント学科を志望する者のうち、社会福祉士国家試験受験資格及び精神保健福祉士国家試験受験資格の取得を希望する者は、在学中に受験資格として定められた指定科目のすべての単位を取得しなければなりません。本学科の科目編成上、指定科目の単位取得を完了するためには、5年次以降も在籍することになります。また指定科目の中には履修者を選抜する科目もあります。取得を希望する場合は、事前に相談してください。
 - 3) 海洋学部海洋理工学科航海学専攻を志望する者のうち、海技士の資格取得を希望する者は、海洋学部海洋理工学科航海学専攻に4年間以上在籍し、同専攻を卒業後、乗船実習課程に進学し、6か月の乗船実習を行う必要があります。また、下記「身体検査基準表」の基準に適合しない場合、「海技士国家試験」の身体検査に不合格となりますので注意してください。

「身体検査基準表」(抜粋)

「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」別表第3

検査項目	海技士身体検査基準
視力(5メートルの距離で万国視力表による)	視力(矯正視力を含む。)が両眼共に0.5以上であること。
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。
聴力	5メートル以上の距離で話声を弁別できること。
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること。

❖上記 4. に該当する場合は、出願資格審査の対象となり、以下の書類の提出が必要です。

■ 申請期日

2026年 9月18日(金)

■ 提出書類

- ①履歴書（本学所定の用紙）
- ②最終学歴の成績証明書（3か月以内の発行）
- ③最終学歴の卒業（見込）証明書

提出方法等の詳細は東海大学オフィシャルサイトを確認し、期日までに必ず審査を受けてください。

<https://www.u-tokai.ac.jp/>

6 受験及び修学上の合理的配慮

障がいや疾病等により、受験及び入学後の授業やキャンパスライフ等で配慮を必要とする志願者は、本学オフィシャルサイトの「障がい等のある志願者の受験及び修学上の合理的配慮」を参照のうえ、下記期日までに希望する配慮について申請してください。

*申請前の事前相談や申請に必要な書類等は、志願学部のカレッジオフィス（下記『7』出願手続「出願書類郵送先」参照）にお問い合わせください。

なお、申請内容によっては、希望する配慮や支援を講じることができない場合がありますので、ご了承ください。

東海大学オフィシャルサイト <https://www.u-tokai.ac.jp/>

申請期日

2026年 9月 4日(金)

7 出願手続

1. 出願方法

出願期間 2026年10月 1日(木)～10月10日(土) 締切日必着

- 入学検定料を支払い後、出願書類を郵送してください。
- 「宛名ラベル」を貼った封筒に出願書類を入れ、簡易書留で郵送してください。
出願書類は、出願締切日までに到着するよう郵送してください。郵送先は、次のとおりです。
※「宛名ラベル [所定用紙]」は、本学オフィシャルサイトよりダウンロードし、各自で郵送先を記入してください。

出願書類郵送先

志願学部	郵送先
文学部、文化社会学部、法学部	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 電話 0463-63-4201 (直通) 東海大学湘南キャンパス ヒューマンソサエティカレッジオフィス
教養学部、児童教育学部、体育学部、健康学部	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 電話 0463-63-4350 (直通) 東海大学湘南キャンパス ウェルビーイングカレッジオフィス
政治経済学部、経営学部、国際学部、観光学部、情報通信学部	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 電話 0463-63-4370 (直通) 東海大学湘南キャンパス グローバルシチズンカレッジオフィス
理学部、情報理工学部、建築都市学部、工学部	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 電話 0463-63-4210 (直通) 東海大学湘南キャンパス サイエンス・エンジニアリングカレッジオフィス
海洋学部、人文学部	〒424-8610 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1 電話 054-334-0411 (代表) 東海大学静岡キャンパス 静岡カレッジオフィス〈教学担当〉
文理融合学部、農学部	〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿 ^{とろく} 9-1-1 電話 096-382-1141 (代表) 東海大学熊本キャンパス 九州カレッジオフィス〈教務担当〉
国際文化学部、生物学部	〒005-8601 北海道札幌市南区南沢 ^{みなみさわ} 5条1-1-1 電話 011-571-5111 (代表) 東海大学札幌キャンパス 札幌カレッジオフィス〈教務担当〉

2. 入学検定料 35,000円

「入学検定料決済サイト」にて、出願期間内にお支払いください。

詳細については、東海大学オフィシャルサイトのバナーや、以下のURLまたはQRコード等から「入学検定料決済サイト」にアクセスし、確認してください。

入学検定料決済サイト ▼

<https://www.guide.52school.com/guidance/pay-u-tokai/>



3. 出願書類

出願書類	
1	志願票 [所定用紙①] *本学オフィシャルサイトよりダウンロードしてください。 ・最近3か月以内に撮影した写真を貼ってください(正面上半身、脱帽、無背景で明瞭なもの。大きさは縦4cm×横3cm、枠なし、白黒・カラーどちらでも可)。必ず裏面に氏名を記入してください。
	志望理由書 [所定用紙②] *本学オフィシャルサイトよりダウンロードしてください。 ・入学後に学びたいことや、取り組みたいことを含め、本学の学科・専攻を志望する理由を記入してください。
3	最終学歴の証明書 [最近3か月以内に発行のもの] ・卒業証明書、卒業見込証明書、在学証明書、在籍証明書のいずれか1通を提出してください。 ・卒業証書は受け取れません。必ず卒業証明書を提出してください。 ・日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、公的機関、日本語学校、翻訳会社が証明する日本語または英語の訳文を添付してください(作成年月日、訳者氏名、住所、電話番号、署名(または印)を明記)。
	成績証明書 [最近3か月以内に発行のもの] ・成績評価がA～E、1～5等の符号、または略字で評価されている場合、100点法やパーセンテージ等の評価基準の詳細が必ず記載されていることが必要です。記載がない場合は、出身学校に確認し、「評価基準が確認できる書類」を取り寄せてください。 ・日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、公的機関、日本語学校、翻訳会社が証明する日本語または英語の訳文を添付してください(作成年月日、訳者氏名、住所、電話番号、署名(または印)を明記)。
5	履修証明書または履修登録票 ・出願時に「在学中」の方は、履修中の科目及び履修予定の科目についても、科目名・単位数が分かる履修証明書を提出してください。該当する書類がない場合は、代替の書類(履修登録票、成績表等の写し)を提出してください。 注意 1) 出願時に、「在学中」でない方は提出不要です。 2) 履修中の科目も単位認定の対象となります。提出されない場合は、認定単位数が少なくなり、第3セメスター(2年次)での受入れの可能性が高くなります。
	授業要覧等のコピー ・単位認定の際に必要ですので、修得した科目の内容がわかる授業要覧やシラバス等のコピーを、「4.成績証明書」及び「5.履修証明書または履修登録票」に記載されたすべての科目分、提出してください。 ・日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、公的機関、日本語学校、翻訳会社が証明する日本語または英語の訳文を添付してください(作成年月日、訳者氏名、住所、電話番号、署名(または印)を明記)。
7	資格取得希望状況確認書 [所定用紙③] *本学オフィシャルサイトよりダウンロードしてください。 ・資格取得を希望しない場合も必要事項を記入のうえ、必ず提出してください。

- 注意**
- 1) 出願書類に不備があった場合は、受け付けることはできません。
 - 2) 出願後の入学検定料及び出願書類の返還は、いかなる理由があっても認めません。
 - 3) 出願後の申請内容の変更については、いかなる理由があっても認めません。
 - 4) 電話で入学検定料の振込みをお願いすることは一切ありません。
 - 5) 出願書類に不正な記載をした場合、入学後でも合格取消しとなり入学資格を失います。

4. 受験票

- (1) 志願票の記入事項を本学にて登録した後、受験票を本人宛に郵送します。
- (2) 受験票を受取り次第、記載項目を必ず確認してください。
 - ・本人に関する項目：カナ氏名、氏名、生年月日、性別
 - ・試験に関する項目：試験日、受験番号、志望学部、学科・専攻、試験場、集合時間

- 注意**
- 1) 「試験に関する項目」についての出願後の変更は、いかなる理由があっても認めません。
 - 2) 漢字氏名については、原則としてJIS(日本産業規格)で定義される第1水準及び第2水準漢字を使用します。規格がない漢字は、JIS準拠のものに改めますのでご了承ください。

2026年11月4日(水)までに受験票が届かない場合や、受験票記載の「本人に関する項目」の間違いについては、志願学部のカレッジオフィス(p. A-5参照)にお問い合わせください。

8 試験内容・時間割

1. 試験時間割について

	体育学部以外の学部	体育学部 体育、競技スポーツ、武道、生涯スポーツ学科	体育学部 スポーツ・レジャーマネジメント学科
集合時間	9:30	12:45	
1時限目	10:00～11:00	13:00～14:00	
2時限目	11:20～12:20	14:30～15:30	14:20～15:20
3時限目	13:10～14:10	16:00～17:00	

注意 面接試験、口述試験、実技試験については、当日の進行状況により試験時間を変更する場合があります。

2. 試験について

- (1) 小論文は課題を与えます。
- (2) 筆記試験において、特に指示のない科目については、辞書・参考書等すべて持込不可とします。
- (3) 面接試験では、本学及び志望学部・学科・専攻に対する志望動機等について一般的な質問を行います。
- (4) 口述試験では、当該学科・専攻欄に記載の質問・口述試験を行います。
- (5) 面接試験（口述試験含む）は原則として10分程度行います。

学部	学科・専攻	1時限目	2時限目	3時限目	
文学部	文学部	[小論文] 600～800字 文学部での学びに関連して、これまで勉強したこと、これから勉強したいことを問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 編入学後の勉学上の関心について基礎知識を問う		
	歴史学科	日本史専攻	[小論文] 600～800字 日本史を学ぶ姿勢を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 日本史に関する基礎知識（日本史Bもしくは日本史探究の教科書の範囲内）を問う	
		西洋史専攻	[小論文] 600～800字 これまでの西洋史に関する勉強の内容、将来の展望を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②志望動機、編入学後何を具体的にやりたいのか [口述試験] 西洋史に関する基礎知識（世界史Bもしくは世界史探究の教科書の範囲内）を問う	
		考古学専攻	[小論文] 600～800字 これまでの考古学に関する勉強の内容、将来の展望を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 日本史または世界史のいずれか選択した1科目のうち、考古学に関連する基礎知識（高校の教科書の範囲内）を問う	
	日本文学科	[小論文] 600～800字 日本文学・日本語学（国語学）研究に対する基本的な態度、姿勢、本学科において学びたいことを問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 日本文学・日本語学（国語学）研究に対する本人の関心度、基本的な姿勢、基礎知識（高校の現代の国語・言語文化の教科書の範囲内）を問う		
	英語文化コミュニケーション学科	[筆記試験] 英語 英語の基礎力を問う（大学1～2年程度のレベル） （持込不可）	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②学習経歴、将来の進路について③英語で質問する場合もある [口述試験] 英語の基礎知識や英語圏の文化についての知識を問う		
文化社会学部	アジア学科	[小論文] 600～800字 アジアの文化・社会・歴史・言語・政治・経済等で興味や関心のあるテーマを取り上げて論じてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] アジアについて、どのような関心を持っているか、その関心領域に対する基礎知識、時事問題を問う		

学部	学科・専攻	1 時限目	2 時限目	3 時限目
文化社会学部	ヨーロッパ・アメリカ学科	[小論文] 600～800字 ヨーロッパまたはアメリカの歴史、社会、文化に関して、自分の興味のある主題を取り上げて論じてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] ヨーロッパまたはアメリカに関する基礎知識を問う	
	北欧学科	[小論文] 600～800字 北欧の社会や文化の特徴について論じてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 北欧に関する一般的な知識を問う	
	文芸創作学科	[小論文] 600～800字 文芸一般及び創作に関する素養と認識及び論理的思考力を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科に関する認識 [口述試験] 日本及び世界の文学に関する基礎知識を問う	
	広報メディア学科	[小論文] 600～800字 最近、テレビや新聞が報じたニュースの中で最も関心のある出来事を取り上げ、概要を説明し、その報道の仕方について意見を論じてもらう	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②編入学後の学修計画についての質問 [口述試験] ①時事問題・時事用語に関する基礎知識②小論文の記述内容について	
	心理・社会学科	[小論文] 600～800字 志願者が興味や関心を持っている心や社会の問題について、論じてもらう	[面接試験] ①編入学を志望する理由②編入学前の学修状況③編入学後の学修計画等についての質問 [口述試験] ①心理学と社会学に関する基礎知識②小論文の記述内容について	
教養学部	人間環境学科	[小論文] 600～800字 環境に関する基礎知識を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科の教育目標と方針 [口述試験] 環境に関する基礎的事項を問う	
	芸術学科	[面接試験] 芸術学科の研究・教育内容についての理解や学修意欲等 [口述試験] 音楽・美術・デザイン等の芸術に対する興味や理解、及びそれらの分野の連携に対する関心 [作品提示] p. A-12参照		
児童教育学部	児童教育学科	[小論文] 600～800字 教育・保育に関する専門課題を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由②本学部の教育目標と方針③将来の進路 [口述試験] ①保育（幼児教育）、小学校教育に関する基礎知識②現代の教育・保育事情についての基礎知識を問う	
体育学部	体育学科	[小論文] 600～800字 体育・スポーツに関する内容を問う	[実技試験] 基礎運動能力テスト ①マット運動 ②縄跳び ③ボール操作 ④30m走等	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 保健体育に関する基礎知識を問う（保健体育の教科書に記載されている事項について、保健・体育の分野からそれぞれ1～2問程度。）
	競技スポーツ学科	[小論文] 600～800字 体育・スポーツに関する内容を問う	[実技試験] 基礎運動能力テスト ①マット運動 ②縄跳び ③ボール操作 ④30m走等	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科を志望する理由と将来の展望について [口述試験] アンチ・ドーピング、スポーツ倫理に関する基礎知識を問う
	武道学科	[小論文] 600～800字 体育・スポーツに関する内容を問う	[実技試験] 柔道、剣道ともに基本技及び応用技	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 柔道または剣道に関する基礎知識について
	生涯スポーツ学科	[小論文] 600～800字 生涯スポーツと健康に関する内容を問う	[実技試験] 基礎運動能力テスト ①マット運動 ②縄跳び ③ボール操作 ④30m走等	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科を志望する理由と将来の展望について [口述試験] 保健体育の教科書に記載されている事項の中から、ライフステージやライフスタイル等とスポーツの関連性及び身体活動・運動と健康の関連性に関する内容について
〈持参〉基礎運動能力テストにふさわしいスポーツウェア・室内用のスポーツシューズ				

学部	学科・専攻	1時限目	2時限目	3時限目
体育学部	スポーツ・レジャー マネジメント学科	[小論文] 600～800字 スポーツ・レジャーに関する内容を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科への理解及び志望する理由と将来の展望について [口述試験] スポーツ・レジャーに関する基礎知識を問う	
健康学部	健康マネジメント学科	[小論文] 600～800字 健康に関する専門課題を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②既修科目の内容と履修状況 [口述試験] 健康に関わる基礎知識及び現在注目されている健康課題について	
法学部	法律学科	[小論文] 600～800字 法律学に関わる時事問題を素材に議論を展開してもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] ①法律学に関する基礎知識及び時事問題②小論文に関する質疑応答	
政治経済学部	政治学科	[筆記試験] 英語 政治学を学習するために必要とされる初歩的な英文読解力を問う (英和辞典持込可)	[筆記試験] 政治学 政治学(地方行政・国際政治学を含む)に関する基礎知識・学力を問う (持込不可)	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②志望動機・卒業後の進路等 [口述試験] 政治学(地方行政・国際政治学を含む)に関する基礎知識及び現代の政治に関する知識を問う
	経済学科	[筆記試験] 英語 経済学に関する文献について、基礎的な英文読解力を問う(大学1～2年次程度のレベル) (英和辞典持込可)	[筆記試験] 経済学 経済理論(マクロ経済学・ミクロ経済学)の初級レベルの理解度を問う (持込不可)	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②編入学後の研究計画(関心分野を含む)③卒業後の進路等 [口述試験] ①経済事情に関する知識についての理解②数学に関する基礎知識
経営学部	経営学科	[筆記試験] 英語 英文和訳をしてもらう (持込不可)	[筆記試験] 経営学 経営学に関する基礎知識の理解度を問う (持込不可)	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 経営学に関する基礎知識の理解度を問う
国際学部	国際学科	[小論文] 600～800字 現代国際社会に関する内容を問う	[筆記試験] 英語 英語で国際問題の英語基礎力を問う (持込不可)	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 最近の時事問題に関する質問
観光学部	観光学科	[小論文] 600～800字 観光に関連するテーマを提示し、それについて考察してもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] ①英語に関する基礎学力②観光学に関する基礎知識を問う	
情報通信学部	情報通信学科	[小論文] 600～800字 本学科において、どのような目標をもって何を学びたいか、また将来の進路についてを問う	[面接試験] 編入学を志望する理由、目的意識等に関する一般的な質問 [口述試験] ①英語、数学に関する基礎学力②情報通信に関する基礎知識	
理学部	数学科	[筆記試験] 数学 微積分学1A・1B、2A・2Bと線形代数1A・1B、2A・2Bの範囲 (持込不可) ※上記の授業科目のシラバス・内容等は、本学ホームページで公開	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②既修科目の内容等③将来の計画④筆記試験答案に関連すること等	
	情報数理学科	[筆記試験] 数学・情報 微積分・線形代数・プログラミング(Python)に関する基礎知識 (持込不可) ※上記の授業科目のシラバス・内容等は、本学ホームページで公開	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②既修科目の内容③将来の計画 [口述試験] 数学・情報の基礎学力(筆記試験の内容等)	
	物理学科	[筆記試験] 物理 力学1の範囲 (持込不可) ※上記の授業科目のシラバス・内容等は、本学ホームページで公開	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②勉学の意欲③将来の計画 [口述試験] 物理、数学に関する基礎学力	
	化学科	[筆記試験] 化学 基礎化学1・2の範囲 (持込不可) ※上記の授業科目のシラバス・内容等は、本学ホームページで公開	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②勉学への意欲③将来の計画 [口述試験] 化学に関する基礎学力(筆記試験の内容等)	

学部	学科・専攻	1 時限目	2 時限目	3 時限目
情報理工学部	情報科学科	[小論文] 600～800字 AI技術の発展に伴う社会への影響を職業の観点から考え、論じてもらう	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科に対する具体的な目的意識③本学科での学習に対する意欲④将来の希望等についての質問 [口述試験] ①英語、数学に関する基礎知識②情報やその利用・応用に関する基礎知識	
	コンピュータ応用工学科	[小論文] 600～800字 コンピュータ応用技術の将来展望と諸問題について考えを論じてもらう	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②学習に対する意欲や将来の希望等 [口述試験] ①英語、数学に関する基礎知識②コンピュータに関する基礎知識	
	情報メディア学科	[小論文] 600～800字 情報メディア分野の現状と将来展望について考えを論じてもらう	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②卒業後の進路等、将来の展望 [口述試験] ①英語、数学に関する基礎知識②コンピュータやプログラミングに関する基礎知識	
建築都市学部	建築学科	[小論文] 600～800字 建築や都市について * A 3 サイズの用紙(紙質自由)に自分の身体の一部(例:手や顔等)を描写した鉛筆デッサン2点を持参し、面接時に提示すること	[筆記試験] 構造力学Ⅰ 静定構造物に関する力と変形について (持込不可)	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科に関する関心・意欲について試問③鉛筆デッサンの提示と関連試問*
	土木工学科	[小論文] 600～800字 土木工学に関して、あなたの考えを述べてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 数学(微積分を含む基礎数学)について	
工学部	航空宇宙学科 航空宇宙学専攻	[小論文] 600～800字 航空宇宙分野において、あなたが入学後に特に取り組みたい分野・研究課題について、具体例を挙げて述べてもらう(複数回答可)	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 物理学と数学に関する基礎学力	
	機械工学科	[小論文] 600～800字 身の回りにある機械の一つを取り上げ、その機械をさらに改良するためにはどうすればよいか、あなたの考えを述べてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 数学・物理等の基礎学力	
	機械システム工学科	[小論文] 600～800字 身近な機械システム(ロボットや自動車等)の一つを挙げ、より良いものに改良する方法についてあなたの考えを述べてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 数学・物理等の基礎学力	
	電気電子工学科	[小論文] 600～800字 あなたの身の回りにある電気電子技術または情報通信技術の一つを取り上げ、それが私たちの暮らしにどのように役立っているか、また今後どのように発展していくと予想されるか、あなたの考えを述べてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 理数教科の基礎学力	
	医工学科	[小論文] 600～800字 あなたが関心を持っている医療機器の一つを挙げ、どのように利用されているか、また将来的にどのように進歩すべきかあなたの考えを述べてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 数学・物理・化学等の基礎学力	
	生物工学科	[小論文] 600～800字 生物学・化学・物理学の専門的理解を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 生物学及び化学に関する問題	
	応用化学科	[小論文] 600～800字 あなたが関心を持っている化学製品またはエネルギー技術を挙げて、その特徴や技術を説明し、その問題点や将来への課題について自分の考えを述べてもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 化学に関する基礎知識	

学部	学科・専攻	1 時限目	2 時限目	3 時限目	
海洋学部	海洋理工学科	海洋理工学専攻	[小論文] 600～800字 「人と海洋の共生」「海洋開発」「地球環境」の3つのうち1つをテーマとして自己の関心事項について考察してもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 英語、数学、海洋理工学についての基礎学力	
		航海学専攻	[小論文] 600～800字 海運業界における課題の把握とその解決に向けた論理的思考能力を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 英語及び数学の基礎学力	
			※海技士の資格取得を希望するものは、本専攻に4年間以上在籍し、学部卒業後、乗船実習課程（6ヶ月）に進学し、課程を修了しなければならない。また「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」別表第3（p. A-4参照）の定める海技士身体検査基準を満足すること		
	水産学科	[小論文] 600～800字 日本の水産業の将来展望を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 英語・数学・理科についての基礎学力		
	海洋生物学科	[小論文] 600～800字 海洋生物に関する内容で論理的思考を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 海洋生物に関する基本的知識		
人文学部	人文学科	[小論文] 600～800字 「グローバル」「地域」「文化」の3つのうち1つをテーマとして自己の関心事項について考察してもらう	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問		
文理融合学部	経営学科	[小論文] 600～800字 今日のビジネス環境で重要と考えることを問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②小論文の記述内容に関する質問③本学科で志願する分野に関する質問		
	地域社会学科	[小論文] 600～800字 今日の社会における観光や広報メディアの役割に関する内容を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] ①観光や広報メディアに関する時事問題に対する自身の見解②小論文の記述内容に関する質問		
	人間情報工学科	[小論文] 600～800字 情報工学、環境工学、医療工学等の分野からテーマを一つ選択し、社会における役割や将来展望について考察してもらう	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科で取り組んでみたいこと		
農学部	農学科	[小論文] 600～800字 本学科の適性を知るための課題を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科に対する志願動機及び基礎知識 [口述試験] 生物及び化学の基礎学力		
	動物科学科	[小論文] 600～800字 本学科の適性を知るための課題を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科に対する志願動機及び基礎知識 [口述試験] 英語、生物、畜産より1科目の基礎学力		
	食生命科学科	[小論文] 600～800字 本学科の適性を知るための課題を問う	[面接試験] ①編入学を志望する理由等、一般的な質問②本学科に対する志願動機及び基礎知識 [口述試験] 生物及び化学の基礎学力		
国際文化学部	地域創造学科	[小論文] 600～800字 健康スポーツまたは地域づくりに関する内容を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問		
	国際コミュニケーション学科	[小論文] 600～800字 英語または国際理解に関する内容を問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] ①志願者の関心事項②国際情勢に関する基礎知識③英語に関する基礎学力		
生物学部	生物学科	[小論文] 600～800字 現代社会が抱える諸問題の解決のために、生物学で学んだ知識をどのように活用するかについてを問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 英語と生物学に関する基礎学力		
	海洋生物科学科	[小論文] 600～800字 海洋環境及び水産に関して、興味や関心のある事項についてを問う	[面接試験] 編入学を志望する理由等、一般的な質問 [口述試験] 理科に関する基礎学力		

■ 教養学部芸術学科口述試験における作品提示要領

面接時に下表のいずれかの形式で発表・提示してください。発表後は内容に関する質疑応答を行います。

	形式
1	作品（平面作品、立体作品、映像作品等） <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品を持参する場合は、受験者自身で持ち運び可能なものに限りま。 ・ 作品を撮影した写真や動画を発表資料に掲載することも可とします。 ・ 複数点の提示も可能です。学校課題やグループ制作の場合は、自身の担当部分を明確に示してください。
2	芸術活動（プロジェクトや構想等） <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動内容や作品構想を、発表資料にまとめて提示してください。 ・ 複数点の提示も可能です。学校課題やグループ活動の場合は、自身の担当部分を明記してください。
3	音楽作品（楽曲演奏、自作品発表） <ul style="list-style-type: none"> ・ 試験場での生演奏はできません。既存曲を演奏した動画は、口述試験中にパソコンやタブレットで再生してください。 ・ 自作曲の場合は、演奏動画またはDTM・DAWによる録音を提示してください。必要に応じて楽譜を持参しても構いません。

・ 作品の発表提示に使用可能なもの

① 模造紙：○

② プロジェクター：×（セットアップに時間を要するため使用不可）

③ パソコン・タブレット：○ 持参のうえ、面接者に画面を見せながら発表を行ってください。万一の場合に備え、発表資料を印刷したものを持参してください。

※スマートフォンの使用はできません。

④ 配付資料：○ 4部（面接者3部、受験生1部）

⑤ その他：○ ボード、パネル、制作資料（写真ファイル）、スケッチブック、小型スピーカー（AC電源不要タイプに限る）等

・ 面接試験（口述試験含む）は、1人20分程度です。

・ 動画・映像作品の再生時間は、原則3分以内とします。

・ 既存曲演奏動画は、面接担当教員が再生箇所を指定する場合があります。また、1～3分に編集した動画を持参しても構いません。

・ 入室時デジタル機器の電源はオフにし、その後の操作は面接担当教員の指示にしたがってください。

9 試験上の注意

1. 試験について

- (1) 試験当日は、受験票を必ず持参し、試験場入場時に提示してください。
- (2) 集合時間までに試験場に入場し、着席してください。
- (3) 試験日、試験開始時間及び試験場間違いでの受験は一切認めませんので、受験票の記載事項をよく確認してください。
- (4) 試験開始後20分までに試験場にて受付をしない場合は、受験を認めません。
- (5) 試験当日、受験生以外は試験場内に入れません。
- (6) 試験中に試験監督者が写真票と受験生の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することがあります。
- (7) 試験中は、試験室内からの中途退室を許可しません。中途退室した場合は、以後の受験を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合は、手を挙げて試験監督者の指示にしたがってください。
- (8) 指定された試験科目をすべて受験していない場合は、合否判定の対象となりません。
- (9) 学科ごとの試験内容、時間割等の詳細はp. A-7～12『8 試験内容・時間割』を参照してください。
- (10) 試験場においては、すべて試験監督者、面接担当教員等の指示にしたがってください。したがらない場合は、退場させることがあります。
- (11) 試験中に日常生活騒音等（試験監督者の巡視による足音や監督業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・風雨・空調の音等、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音等、スマートフォンや時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音等）が発生した場合でも救済措置は行いません。

2. 試験当日の持参品及び所持品の取扱いについて

■ 試験当日の持参品

- (1) 受験票、筆記用具（HBの黒鉛筆または黒芯シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム）。
- (2) 志望する学科・専攻において、p. A-7～12『8 試験内容・時間割』に記載されているもの。
- (3) 昼食は持参してください。

■ 所持品の取扱い

- (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるもの及び使用を認めるものは、次のとおりです。
 - ・HBの黒鉛筆、鉛筆キャップ、HBの黒芯シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）
 - ・時計（辞書、電卓、通信機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）
 - ・その他、p. A-7～12『8 試験内容・時間割』に記載された持込可のもの
- (2) 上記以外の物品の使用は原則として認めません。以下に試験時間中に使用を認めない物品の一例を示します。
 - ・定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ・耳栓、消毒液等の除菌用品、飲食物（ペットボトル飲料、飴、ガム等を含む）
 - ・スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

* 上記電子機器類は、試験室内に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、試験監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。なお、試験中はかばんに収納してください。かばんにしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為と判断することがあります。

注意 病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外の物品を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。詳細は、p. A-5『6 受験及び修学上の合理的配慮』を参照してください。

3. 不正行為について

本学では、すべての受験者が公平に受験できるよう入学試験を厳正に実施します。公正な入学試験の実施を妨げる不正行為があったと認められた場合は、以後の受験は認められず、また、当該年度の本学におけるすべての入学試験について無効とします（入学検定料の返還はいたしません）。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

■ 不正行為と判断される行為

- ・カンニング（カンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する・他の受験生の答案を見る）をすること。
- ・他の受験生に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- ・使用を認めていない物品や機器を使用、操作すること。
- ・試験監督者、面接担当教員等の指示にしたがわないこと。
- ・受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けること。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

4. その他

- (1) 本学からの入学試験の実施に関する情報提供は、本学オフィシャルサイトより行います。
- (2) 電車遅延等による、試験当日のお問い合わせは、東海大学入試実施本部にご連絡ください。
電話 0463-63-4630（試験当日のみ連絡可能）

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘、風疹、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

10 合格発表・入学手続

1. 合格発表

合格発表日 2026年11月17日(火)

合格結果はインターネットのみでお知らせします(大学から通知を郵送することはありません)。合格発表日の午前9時30分より本学オフィシャルサイト (<https://www.u-tokai.ac.jp/>) でご確認ください。

※合格通知は「Web入学手続サイト」よりダウンロード(印刷)できます。

合格に関する問い合わせには、一切応じません。

■ インターネットによる合格発表利用可能期間

2026年11月17日(火) 9:30～11月27日(金) 17:00

2. 入学手続

入学手続期間 2026年11月17日(火)～11月27日(金) 17:00厳守

入学手続はWebでの手続となります。本学オフィシャルサイトより「Web入学手続サイト」にアクセスし、上記の入学手続期間内に手続を行ってください。インターネットに接続できない、または誤操作等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。

なお、「学費・諸会費」は「一括して全額納入する方法」と「2回に分割して納入する方法」の2つがあります。その概要は次のとおりです。

■ 一括して全額納入する方法

入学手続期間内(上記参照)に「Web入学手続サイト」より、画面の指示にしたがい、必要な情報を登録してください。「学費・諸会費」は一括で納入してください。

■ 2回に分割して納入する方法

[分割1回目]

入学手続期間内(上記参照)に「入学金」のみを納入してください。

[分割2回目]

2027年2月26日(金) 午後5時までに「Web入学手続サイト」より、画面の指示にしたがい、必要な情報を登録してください。「学費・諸会費(入学金を除く)」を納入してください。

3. 学費・諸会費の返還について

いったん納入した学費・諸会費の返還は、原則として認めません。ただし、特段の事情により本学への入学を辞退する者は、2027年3月31日(水) 午後5時〔締切日必着〕までに入学辞退手続を完了した場合に限り、入学辞退を認め、「入学金」を除く学費・諸会費を返還します(詳細については、合格発表後に入学手続要項を参照してください)。

なお、いったん納入した学費・諸会費のうち「入学金」についての返還は、いかなる理由があっても認めません。

4. その他の注意

- (1) 出願後、現住所を変更した場合は、志願学部のカレッジオフィス (p. A-5参照) へご連絡ください。
- (2) 指定の期日までに入学手続をしない場合は、入学を許可しません。
- (3) 電話で学費・諸会費の振込みをお願いすることは一切ありません。
- (4) 出願資格のうち、卒業(修了)見込みで受験し合格した者で、2027年3月末日までに卒業または大学に2年以上在学し62単位以上修得できなかった者は、合格取消しとなり入学資格を失います。
- (5) 原則として第5セメスター(3年次)に受入れますが、編入学志願学科と編入学前の専攻分野が著しく異なる場合等、認定単位数と入学後の履修上の制約により、第3セメスター(2年次)に受入れる場合があります。
- (6) 出願書類ならびに入学手続上、不正があった場合は、入学後でも合格取消しとなり入学資格を失います。
- (7) 政治経済学部、経営学部、国際学部、観光学部、情報通信学部は、認定科目の内容により、湘南キャンパス、品川キャンパスの2つに通学し、授業を受ける場合があります。
- (8) 工学部医工学科は、湘南キャンパス、伊勢原キャンパスの2つに通学し、授業を受ける場合があります。
- (9) 農学部は、認定科目の内容により、熊本キャンパス、阿蘇くまもと臨空キャンパスの2つに通学し、授業を受ける場合があります。
- (10) 教職・司書・学芸員・社会教育主事の資格取得について
出願時に『資格取得希望状況確認書』を資格取得希望の有無に関わらず提出してください。なお、編入学前の単位の修得状況により、第5セメスター(3年次)に入学しても、各種資格・免許状の取得に必要な単位を2年間で修得できない場合があります(p. A-16～17『12 資格取得について』参照)。

11 単位認定方法について

本学では、編入学時の単位の認定について、『一括認定』と『個別認定』を併用し、概ね50単位から70単位を目途に単位認定を行います。本学への編入学は、原則として第5セメスター（3年次）への受入れですが、認定された単位数が少ない場合等、2年間で卒業できないと判断される場合は、第3セメスター（2年次）への編入学となる場合があります。

したがって、「単位認定」は、受入れセメスターの決定や編入学後の学修に大きく影響しますので、以下に記載する単位認定方法を十分に確認してください。

〔一括認定〕 認定科目を指定せずに、単位数だけを認定します。

〔個別認定〕 編入学前の学校で修得した科目と、志望先学科の科目が、「同じ内容であると判断される」場合に、本学の科目に個別に振替えて単位認定します。

1. 東海大学のカリキュラムの概要

本学のカリキュラムは、6つの科目区分に分かれています。『科目区分』は、区分Ⅰ～Ⅵに分かれており、科目区分毎に設定された「修得すべき単位数」を満たすことが卒業の条件です。修得すべき単位数の合計は、124単位です。

■ 科目区分の概要

- (1) 区分Ⅰ～Ⅲは、主に一般教養的な科目です。開講科目は全学科同一です。
- (2) 区分Ⅳ「主専攻科目」は、学部・学科の専門科目です。
- (3) 区分Ⅴは、主に全学共通科目（外国語・体育・情報系等）です。
- (4) 区分Ⅵは、主に「卒業単位に含まれない科目」や「資格取得」を目指すために開講されている科目です。卒業単位としては認められないため、修得すべき単位数は0単位です。

2. 科目区分毎の単位認定方法

区分	構成授業科目	修得すべき単位数	認定の種類	認定方法
Ⅰ	現代文明論	2	個別認定	学園内の大学・短期大学出身者で「現代文明論」修得者のみ「現代文明論」を認定。
Ⅱ	基礎教養科目	4	一括認定	すべての編入学者に4単位を一括認定。
	発展教養科目	6	一括認定	すべての編入学者に6単位を一括認定。
	健康スポーツ科目	2	個別認定	学修状況により判断し個別認定。
Ⅲ	英語コミュニケーション科目	4	個別認定	学修状況により判断し個別認定。
Ⅳ	主専攻科目	76	個別認定	学修状況により判断し個別認定。
Ⅴ	自己学修科目	30	一括認定	最大30単位を一括認定。
Ⅵ	卒業単位に含まれない科目	0	個別認定	学修状況により判断し個別認定。

※教職等の資格取得を希望する場合は、前学校で本学の「日本国憲法」に該当する科目を修得している場合のみ、区分Ⅴ「自己学修科目」にて個別認定します。

(注) 本表は第5セメスター（3年次）への受入れ時の単位認定方法です。第3セメスター（2年次）への受入れの場合、適用カリキュラムが異なるため、本表とは異なります。

3. 入学セメスターについて

入学セメスターは「合格発表」時にお知らせします。入学セメスターを必ず確認し、入学手続きしてください。

4. 認定科目等について

認定される科目及び単位数は、編入学後にお知らせします。

5. 履修中の科目について

出願時に在学中の者は、成績証明書（修得済）とは別に、履修中の科目を証明できる履修証明書または履修登録票を必ず提出してください。履修中の科目をすべて「合格」とみなして、『出願資格（62単位以上の修得）』を確認し、『認定単位数』、『受入れセメスター』を決定します。

なお、『履修中の科目を証明できる書類』が提出されない場合は、提出された書類だけを基に科目の単位認定を行います。したがって、個別認定の単位数が少なくなり、結果として第5セメスター（3年次）への編入学が難しくなる場合もあります。

また、履修中の科目が「不合格」であった場合は、編入学後に個別認定した科目を取消すため、認定単位数が少なくなる可能性があります。したがって、履修中の科目は必ず「合格」するように、現在所属している学校での学修にも力を入れ、編入学への準備を進めてください。

6. 単位認定に必要な書類

■ 出願時に提出する書類

詳細については、p. A-5～6 『7 出願手続「3. 出願書類」』を参照してください。

- (1) 成績証明書
- (2) 履修証明書または履修登録票等（出願時に在学中の者のみ提出）
- (3) 上記(1)(2)の科目の内容が記載された授業要覧（科目の内容が分かるシラバス等）のコピー
- (4) 資格取得希望状況確認書〔所定用紙③〕

■ 編入学時（4月）に提出する書類

出願時に履修中の科目があった合格者は、以下の書類の提出が必要です。

- (1) 前学校において修得したすべての科目が記載された「成績証明書」
- (2) 出願時に履修科目が未確定だった等の理由により、提出できなかった「授業要覧（科目の内容が分かるシラバス等）のコピー」

12 資格取得について

学科等により様々な資格が取得できますが、ここでは、以下の6つの資格取得上の注意点について説明します。

- 1 教員免許状／（幼稚園・小学校）教諭一種免許状
- 2 教員免許状／（中学校・高等学校）教諭一種免許状
- 3 司書
- 4 司書教諭
- 5 学芸員
- 6 社会教育主事

資格取得に必要な「認定科目」・「認定単位数」・「卒業までの履修計画」等は、編入前の「学修内容」や「単位の修得状況」等によって決まるため、編入学前には「何年間で資格が取得できるか」等を判断することはできません。

資格取得に関する詳しい相談や手続については、単位認定が確定し、今後の大学生活や履修計画等を具体的に考えることができる、編入学後に行います。

上記に挙げた6つの資格について、編入学前に単位を修得していた場合には、編入学後に「単位修得証明書」等の提出が必要です。

- 1 教員免許状／（幼稚園・小学校）教諭一種免許状
- 2 教員免許状／（中学校・高等学校）教諭一種免許状

この資格を取得できるのは、教職課程を設置する学科等の学生です。編入学を希望する学科等における教職課程の有無、取得可能な免許教科については、各自で確認してください。

教員免許は、本来4年間かけて取得要件をそろえるものです。第5セメスター（3年次）に編入学した場合、科目数や先修条件（指定された科目を修得していないと履修できない）が設定されている科目もあるため、4年次までの2年間では資格取得が困難となります。そのため、3年以上の在籍や、卒業要件を満たした場合は、卒業し「科目等履修生」として不足の科目を修得する方法が一般的となります。

なお、「教育実習」は、学科等が単位認定や受講資格に基づいて、第5セメスター（3年次）の始めに受講を許可するか否かを判断します。編入学後に受講許可の判断をすることになりますので、あらかじめご了承ください。

※教育職員免許法が改正され、2019年4月より施行されました。これにより、編入先の年次に関係なく新法の適用となります。

3 司書

この資格を取得できるのは、司書課程を設置する学科等の学生です。

本学以外で司書課程を履修している場合は、本学の科目への単位認定は行いませんが、修得済みの科目と合わせて資格の取得が可能です。したがって、編入学後に不足している科目のみを履修してください。ただし、司書の関係法が改正された場合は、既に修得した科目の一部が無効になる場合があります。修得した大学で、編入学後にも有効となる科目かを事前に確認してください。

4 司書教諭

この資格を取得できるのは、司書課程及び教職課程を設置する学科等の学生です。また、司書、司書教諭に関する科目のみならず、教育職員普通免許状取得の要件も満たす必要があります。

本学以外で司書教諭講習相当科目を履修している場合は、本学の科目への単位認定は行いませんが、修得済みの科目と合わせて申請が可能です。したがって、編入学後に不足している科目のみを履修してください。ただし、司書の関係法が改正された場合は、司書教諭においても、既に修得した科目の一部が無効になる場合があります。修得した大学で、編入学後にも有効となる科目かを事前

に確認してください。

なお、この資格は、卒業して1年後に与えられます。

5 学芸員

この資格を取得できるのは、学芸員課程を設置する学科等の学生です。編入学を希望する学科等における学芸員課程の有無については、各自確認してください。

資格を取得するために必要な「博物館実習1」「博物館実習2」には、先修条件（指定された科目を修得していないと履修できない）が設定されているため、学芸員の資格は、2年間での取得は困難と考えられます。

なお、本学以外で学芸員課程を履修している場合は、本学の科目への単位認定は行いませんが、修得済みの科目と合わせて任用資格の取得が可能です。したがって、編入学後に不足している科目のみを履修してください。ただし、学芸員の関係法が改正された場合は、既に修得した科目の一部が無効になることもあります。修得した大学で、編入学後にも有効となる科目かを事前に確認してください。

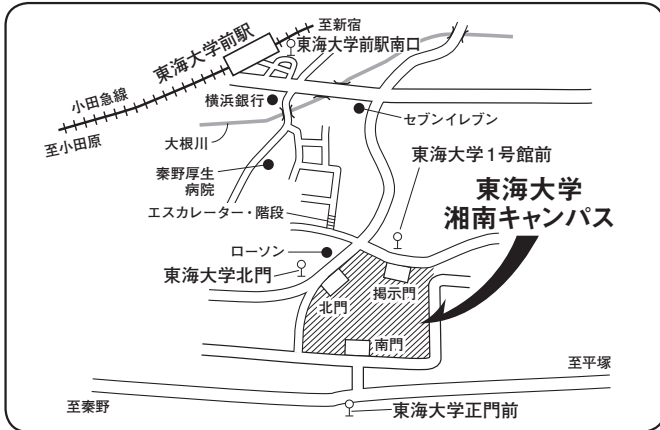
6 社会教育主事

この資格を取得できるのは、社会教育主事課程を設置する学科等の学生です。編入学を希望する学科における社会教育主事課程の有無については、各自確認してください。

なお、社会教育主事講習等規程が改正（2020年4月）されましたので、社会教育主事養成課程の修了者は、「社会教育士（養成課程）」と称することができます。

13 試験場案内図

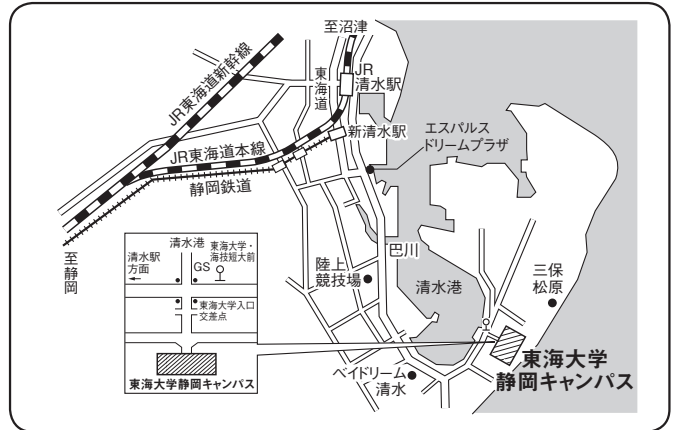
東海大学 湘南キャンパス



神奈川県平塚市北金目4-1-1 電話 0463-58-1211(代表)

- 小田急線(急行で新宿より約70分、小田原より約25分)東海大学前駅(南口)より徒歩約15分または、秦野駅行き、下大槻団地行きバス(約5分)にて「東海大学北門」下車すぐ
新宿方面から乗車の場合は、小田原方面行きに乗りしてください。同じホームから行先の異なる電車も発車していますので、行先表示を確認のうえ乗車してください。
- JR東海道線 平塚駅より東海大学前駅南口行きバス(約40分)にて「東海大学1号館前」下車すぐ、または秦野駅行きバス(約30分)にて「東海大学正門前」下車 徒歩約5分で南門に到着(交通事情により時間がかかる場合があります)

東海大学 静岡キャンパス



静岡県静岡市清水区折戸3-20-1 電話 054-334-0411(代表)

- JR東海道線 清水駅より、西口(江尻口)バス停3番乗り場から東海大学三保水族館行き、三保車庫前行き、世界遺産三保松原行きバス(約20分)にて「東海大学・海技短大前」下車 徒歩約2分

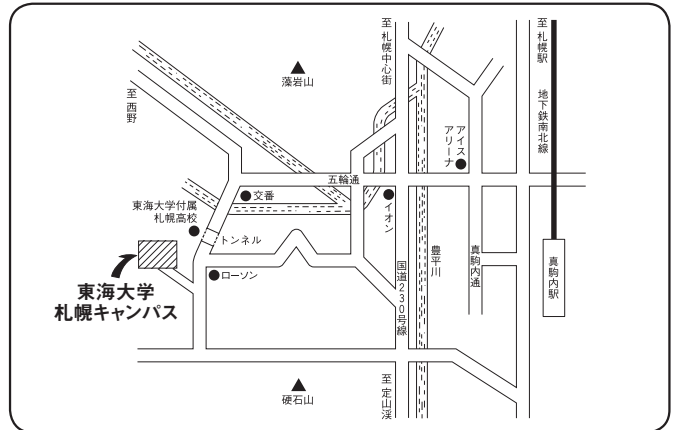
東海大学 熊本キャンパス



熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1 電話 096-382-1141(代表)

- JR豊肥本線 東海学園前駅よりすぐ(駅正面)
- 九州産交バス 系統番号F1-1またはF1-2にて「東海学園前」下車 徒歩約1分
- 自家用車 九州自動車道「熊本IC」より約15分

東海大学 札幌キャンパス



北海道札幌市南区南沢5条1-1-1 電話 011-571-5111(代表)

- 地下鉄南北線 真駒内駅(札幌駅より約20分)より、じょうてつバス(南96番または環96番)にて「東海大学前」下車すぐ(所要時間:南96番約25分、環96番南沢入口先通り約25分、環96番中の沢入口先通り約17分)

I 学費・諸会費

■ 2027年度（第5セメスター編入時） 下表は春学期入学を想定しております。

（単位：円）

学部・学科等	入学手続と同時納付金（春学期）						納付金（秋学期）					総合計	
	学 費					諸会費	学 費				諸会費		合計
	入学金	授業料	実習 実技費	小計	合計		授業料	実習 実技費	小計	合計			
文学部	150,000	620,000	0	770,000	49,930	819,930	620,000	0	620,000	17,500	637,500	1,457,430	
文化社会学部	150,000	620,000	0	770,000	49,930	819,930	620,000	0	620,000	17,500	637,500	1,457,430	
教養学部	150,000	647,000	0	797,000	49,930	846,930	647,000	0	647,000	17,500	664,500	1,511,430	
児童教育学部	150,000	647,000	0	797,000	49,930	846,930	647,000	0	647,000	17,500	664,500	1,511,430	
体育学部	150,000	647,000	0	797,000	49,930	846,930	647,000	0	647,000	17,500	664,500	1,511,430	
健康学部	150,000	647,000	0	797,000	49,930	846,930	647,000	0	647,000	17,500	664,500	1,511,430	
法学部	150,000	620,000	0	770,000	49,930	819,930	620,000	0	620,000	17,500	637,500	1,457,430	
政治経済学部	150,000	626,000	0	776,000	49,930	825,930	626,000	0	626,000	17,500	643,500	1,469,430	
経営学部	150,000	626,000	0	776,000	49,930	825,930	626,000	0	626,000	17,500	643,500	1,469,430	
国際学部	150,000	626,000	0	776,000	49,930	825,930	626,000	0	626,000	17,500	643,500	1,469,430	
観光学部	150,000	626,000	0	776,000	49,930	825,930	626,000	0	626,000	17,500	643,500	1,469,430	
情報通信学部	150,000	691,000	0	841,000	49,930	890,930	691,000	0	691,000	17,500	708,500	1,599,430	
理学部	150,000	691,000	0	841,000	49,930	890,930	691,000	0	691,000	17,500	708,500	1,599,430	
情報理工学部	150,000	691,000	0	841,000	49,930	890,930	691,000	0	691,000	17,500	708,500	1,599,430	
建築都市学部	150,000	691,000	0	841,000	49,930	890,930	691,000	0	691,000	17,500	708,500	1,599,430	
工学部	医工学科	150,000	691,000	0	841,000	50,290	891,290	691,000	0	691,000	17,500	708,500	1,599,790
	医工学科以外	150,000	691,000	0	841,000	49,930	890,930	691,000	0	691,000	17,500	708,500	1,599,430
医学部	看護学科	150,000	703,000	0	853,000	50,290	903,290	703,000	0	703,000	17,500	720,500	1,623,790
海洋学部		150,000	691,000	81,000	922,000	49,930	971,930	691,000	81,000	772,000	17,500	789,500	1,761,430
人文学部		150,000	620,000	0	770,000	49,930	819,930	620,000	0	620,000	17,500	637,500	1,457,430
文理融合学部	経営学科・地域社会学科	150,000	485,000	0	635,000	49,930	684,930	485,000	0	485,000	17,500	502,500	1,187,430
	人間情報工学科	150,000	485,000	0	635,000	50,290	685,290	485,000	0	485,000	17,500	502,500	1,187,790
農学部		150,000	686,000	0	836,000	49,930	885,930	686,000	0	686,000	17,500	703,500	1,589,430
国際文化学部		150,000	565,000	0	715,000	49,930	764,930	565,000	0	565,000	17,500	582,500	1,347,430
生物学部		150,000	629,000	※1	779,000	49,930	828,930	629,000	※1	629,000	17,500	646,500	1,475,430

※1 生物学部のうち海洋生物科学科は、実習実技費(乗船実習費)が必要となります。

諸会費 内訳

	春学期				秋学期			総合計
	学生会費	学園費	学生教育研究 災害傷害保険	合計	学生会費	学園費	合計	
工学部 医工学科								
医学部 看護学科	4,500	43,000	2,790	50,290	1,500	16,000	17,500	67,790
文理融合学部 人間情報工学科								
上記以外	4,500	43,000	2,430	49,930	1,500	16,000	17,500	67,430

〈諸会費について〉

- ・学生会費(春学期)には、入学金3,000円が含まれています。
- ・学園費は、後援会の入会金・会費、同窓会費です。
- ・学園費のうち同窓会費は、過年度分を含め入学手続時一括納入となります(8セメスター分)。
- ・学生教育研究災害傷害保険は、2年間分入学手続時一括納入となります。

注意

- 1) 心理・社会学科を卒業後に一定の条件を満たして公認心理師国家試験の受験資格を得るためには、心理・社会学科で所定の科目を履修し単位を修得しておく必要があります(一部科目に選抜有)。所定の科目に含まれる心理実習では、別途、実習費を徴収します。
 - 2) 体育学部のうち生涯スポーツ学科では、所定の実習科目を履修し単位を修得するために、別途費用がかかります。(参考：春学期開講科目44,000円程度、秋学期開講科目42,000円程度)
 - 3) 海洋学部のうち海洋理工学科航海学専攻の乗船実習課程進学希望者及び乗船実習科目の履修者については、上表の他に乗船実習費が必要となりますが、その金額は乗船実習実施年次に決定します。(参考：2026年度 3年次秋学期79,000円、4年次秋学期474,000円)
 - 4) この他に履修する科目等に応じて、実習費を徴収する場合があります。
- ※2 年目以降在学中の学費については、諸般の事情及び社会情勢を勘案し、改定することがあります。
 - ※在学中の学費・諸会費については、毎年度春学期分は3月下旬から4月上旬頃、秋学期分は8月下旬から9月上旬頃、学費払込案内書を郵送いたします(医学部を除く)。
 - ※医学部の学費・諸会費については、自動口座振替になります。毎年度春学期は4月頃、秋学期は10月頃、医学部付属病院事務課(財務)より口座振替事前通知書を郵送いたします。
 - ※寄付金に関するお知らせ
教育・研究環境の充実を図るため、任意の寄付をお願いいたしております。ご入学後、改めてお願いをさせていただきますので、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。
■ 寄付金のお問い合わせは下記にお願いいたします。
学校法人 東海大学 募金・寄付金担当 電話 03-3467-2211 (代表)

II 奨学金制度

1. 東海大学奨学金

東海大学では、将来ある優秀な学生に対し、本学独自の奨学金を給付・貸与します。奨学金の種類は下表のとおりです。

(下表は2026年度の予定)

奨学金名	内容		種別	奨学金額 (給付または貸与額)
特待生奨学金 【新入生対象】	学費免除タイプ	「全学部統一選抜(前期)」において奨学金を希望する受験生を対象に、試験の成績が優秀な合格者に対して奨学金を給付します。	給付 (学費減免)	学費免除タイプ：入学金・授業料全額免除 (入学手続き時に減免)
	入学奨励タイプ			入学奨励タイプ：20万円 (入学手続き時に減免)
	留学生一般選抜枠 タイプ	「留学生一般選抜」の受験生を対象に、試験の成績が優秀な合格者に対して奨学金を給付します。	給付 (学費減免)	第1種：入学金・授業料全額免除 (入学手続き時に減免) 第2種：20万円 (入学手続き時に減免)
特待生奨学金 【在学生対象】	学部タイプ	学部生(医学部医学科除く)より募集を行い、前学期までの学業成績、人物等を審査し、優秀な学生に対して奨学金を給付します。1年次は秋学期から、2年次以降は学期ごとに募集します。	給付	学期20万円
	留学生タイプ	私費留学生より募集を行い、前学期までの学業成績、人物等優れた私費留学生に対して奨学金を給付します。1年次は秋学期から、2年次以降は学期ごとに募集します。	給付 (学費減免)	学期20万円
キャンパス間留学 奨学金	キャンパス間留学が許可され、人物・学業成績ともに優れた学生に対して奨学金を給付します。		給付	28万円もしくは14万円(留学タイプまたは 居住形態による) 2万円(短期)
海外派遣留学 スカラシップ	本学と協定を結んだ外国の大学への留学が許可され、人物・学業成績ともに優れた学生に対して奨学金を給付します。		給付	派遣先大学及び留学期間により異なる
工学部航空宇宙学科 航空操縦学専攻 留学奨学金	ノースダコタ大学の実機訓練課程履修者全員に対して奨学金を給付します。		給付	ノースダコタ大学への留学期間中の各セメ スターにつき50万円(総額150万円)
医学部医学科奨学金 (1種)	2年次以上の医学部医学科学生を対象に、人物、学業成績ともに特に優秀であり、かつ、卒業後、本学医学部付属病院機関において活躍が期待される学生に対して奨学金を給付します。		給付	年額120万円(各学期60万円) ※医学部医学科奨学金(2種)・〈ひまわり〉 との併用不可
医学部医学科奨学金 (2種)	2年次以上の医学部医学科学生より募集を行い、応募者より人物、学業成績ともに優秀であり、かつ、卒業後、本学医学部付属病院機関において活躍が期待される学生に対して奨学金を給付します。		給付	年額120万円(各学期60万円) ※医学部医学科奨学金(1種)・〈ひまわり〉 との併用不可
医学部医学科奨学金 〈ひまわり〉	学費納入が困難な2年次以上の医学部医学科学生に対して、その援助を目的に前年度までの成績、人物、経済状況を審査し、かつ、卒業後、本学医学部付属病院機関において活躍が期待される学生に対して奨学金を給付します。		給付	年額120万円(各学期60万円) ※医学部医学科奨学金(1種・2種)との 併用不可
佐藤兼蔵貸与奨学金	医学部医学科・看護学科に在籍する学生で家計支持者の死亡・失職等で家計が急変し、修学困難となった学生に対して奨学金を貸与します。		貸与	医学科は年額300万円、看護学科は年額100 万円を限度として貸与します。 (無利子、長期返還)
望星奨学金	医学部看護学科に在籍し、健康にして、学業成績、人物ともに優れ、経済的支援を必要とする学生に対して奨学金を貸与します。		貸与	月額3万円(年額36万円)

※上表奨学金のうち、特待生奨学金【在学生対象】・キャンパス間留学奨学金・海外派遣留学スカラシップ・医学部医学科奨学金(2種)・〈ひまわり〉・佐藤兼蔵貸与奨学金・望星奨学金は公募し、応募者の中から大学が選考します。募集時期については、入学後にお知らせします。

医学部医学科奨学金(1種)は学業成績・人物・活動内容等を考慮して大学が選考します。

2. 東海大学後援会奨学金

本学には、学生の保護者で組織している後援会という組織があります。天災や火災等で家計が急変したときに後援会が応急的に生活費等を給付する奨学金制度です。

- ・給付金 一時金として5万円または10万円もしくは月額1万円～5万円（最長1年間）

3. 日本学生支援機構貸与奨学金

学力・家計基準を満たしており経済的理由により修学困難な学生に対して、奨学金を貸与します。

- ・第一種奨学金（無利子貸与制度）

貸与月額 自宅通学者：2万円、3万円、4万円、5.4万円*から選択できます。
 自宅外通学者：2万円、3万円、4万円、5万円、6.4万円*から選択できます。
 *申込時の家計が併用貸与の家計基準に該当する場合のみ選択可能です。

- ・第二種奨学金（有利子貸与制度）

貸与月額 2万円～12万円（1万円単位）から選択できます。
 *利子：在学中は無利子、卒業後は年3%を上限とする有利子

※第一種奨学金と第二種奨学金との併用貸与ができます。修学支援新制度による給付奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、併給調整として貸与を受けられる月額の上限額が調整されます。

※医学部医学科については、第二種奨学金で12万円貸与者は希望により、さらに4万円の増額貸与を受けることができます。

4. 高等教育の修学支援新制度

非課税世帯及びそれに準ずる世帯や多子世帯の学生や理工農の学部学科所属の学生に対して、授業料等減免・給付奨学金の支援を行います。

- ・授業料等減免
 - 入学金減免額：年額上限 26万円（1回限り）
 - 授業料減免額：年額上限 70万円
- ・給付奨学金（日本学生支援機構より給付）
 - 自宅通学者：月額上限 38,300円
 - 自宅外通学者：月額上限 75,800円

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、上記の額の2/3または1/3の支給額となります。

※入学手続き時には、所定の金額を納付していただき、入学後に減免額を還付する予定です。

※給付・減免額や対象条件等の詳細については、本学オフィシャルサイトをご確認ください。

5. 地方公共団体・一般育英団体奨学金

地方公共団体（都道府県・市町村）や、企業・財団等でも独自の奨学金制度を設けています（本学をとおして取り扱っている団体約50団体）。

下記の「未来のパイロット」もその一つとして取り扱っています。

未来のパイロット	東海大学をはじめ指定する日本国内の私立大学や専門学校のパイロット養成課程に在籍し、成績や英語能力評価等の要件を満たして審査に合格した学生に対し、奨学金を貸与します。詳しくは本学オフィシャルサイトに掲載の募集要項をご覧ください。 2025年度実績：5名	貸与	実機訓練費用として500万円の奨学金を一括貸与します。（卒業予定年月の翌月から10年間の返済となります）。
----------	--	----	---

■ お問い合わせ先

奨学金制度については、東海大学奨学金担当にお問い合わせください。

電話 0463-63-4560（直通）

〔医学部の奨学金については、メディカルサイエンスカレッジオフィス（教学）にお問い合わせください。〕
 〔電話 0463-93-1121（代表）〕

III 個人情報情報の活用について

本学で取得した個人情報情報の利用方法は、以下のとおりといたします。

- ・入学選抜、学生証交付等、出願から入学までの一連の業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
- ・入学後の修学（履修登録、名簿作成、学業成績等）、学籍（学籍処理、証明書発行、学位記（卒業証書）発行等）、学生生活（奨学生選考、健康診断、各種登録申請、施設利用等）に関する業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
- ・統計集計結果の公表は、個人が特定されないよう匿名化された情報に限ります。

※上記、一連の業務を外部に委託する場合は、委託業務運営が健全に行われていることを事前に確認し、機密保持の守秘義務を定めた契約を締結して適正に管理・監督いたします（統計処理に当たり、外部の個人情報を活用する、または本学が取得した個人情報情報を外部に委託し、統計集計を行うことを含む）。

志 願 票

入学検定料決済サイトの登録完了画面に表示される8桁の登録番号を記入してください。

--	--	--	--	--	--	--	--

- ・志願者本人が黒のボールペンで枠内に楷書でいねいに記入してください（消せるボールペンは使用不可）。
- ・内容を訂正する場合は、修正液等で消して再度上から記入してください。

フリガナ			性別	生年月日
氏名	姓	名	男・女	西暦 年 月 日生
本人 連絡先	TEL.		携帯電話番号	
	E-mail. @			
	現住所（受験票をこの住所に郵送します。） 〒			

顔写真

4×3cm
白黒・カラー
共に可

写真の裏面に氏名を
明記し、貼ってくだ
さい。

編入学 志望先	学部	学科	専攻
------------	----	----	----

保証人連絡先

フリガナ		志願者との関係	連絡先
氏名			TEL.
住所	〒		携帯電話番号

学歴等

①卒業高等学校名（大検・高認）を記入してください。

高校名	立
卒業 年度	西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 高等学校卒業 <input type="checkbox"/> 大検 <input type="checkbox"/> 高認

②高等学校卒業後に進学した受験資格を満たす学校名、学部・学科等と入学年月日、学籍状況を記入してください。

学校名		学部・ 学科等	
入学 年度	西暦 年 月 日	入学	
卒業 年度	西暦 年 月 日	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒業見込 <input type="checkbox"/> 退学 <input type="checkbox"/> 退学予定	
学校名		学部・ 学科等	
入学 年度	西暦 年 月 日	入学	
卒業 年度	西暦 年 月 日	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒業見込 <input type="checkbox"/> 退学 <input type="checkbox"/> 退学予定	

資格取得希望状況確認書

・志願者本人が黒のボールペンで記入してください（消せるボールペンは使用不可）。

一般編入学選抜合格後、資格に関する単位認定等に必要な書類です。
資格取得を希望しない場合も、必要事項を記入のうえ、必ず提出してください。

氏名	編入学志望先		
	学部	学科	専攻
出身（在籍）校名・学科 等	在学中・卒業見込・卒業・退学（いずれかに○）		

① 入学後に下記太枠内 A～F の資格取得を希望しますか。（□に「✓」を記入してください）

1. 希望する 2. 希望しない（希望しない場合は以上で終了です）

② 上記で「1. 希望する」に を記入した方のみ、下表の『①希望資格記入欄（A～F）』と『②状況確認欄』に○をつけてください。

①希望資格記入欄		②状況確認欄
A	教員免許状／(幼稚園・小学校)教諭一種免許状	ア ・ イ ・ ウ
B	教員免許状／(中学校・高等学校)教諭一種免許状	ア ・ イ ・ ウ
C	司書	ア ・ イ ・ ウ
D	司書教諭	ア ・ イ ・ ウ
E	学芸員	ア ・ イ ・ ウ
F	社会教育主事	ア ・ イ ・ ウ

ア. 本学入学後に取得開始予定
 イ. 現在の学校で取得中（見込）
（教員免許状を希望する場合、免許状の種類（小学校・中学校や一種・二種等）は問わない。）
 ウ. 関連する資格・免許状を既に取得済
（教員免許状を希望する場合、免許状の種類（小学校・中学校や一種・二種等）は問わない。）

・この用紙に記載された内容は、単位認定、履修指導以外の目的には使用いたしません。

大学記入欄（以下、志願者本人記入不要）

学生証番号：	連絡先：
<input type="checkbox"/> 単位修得証明書	



郵送先（東海大学入学試験要項 一般編入学選抜 p. A-5参照）を各自で記入してください。

簡易書留

一般編入学選抜
出願書類在中

バーコードラベル貼付場所(郵便局使用欄)

〈出願期間〉 2026年10月1日(木)～10月10日(土) 締切日必着

志望	学部	学科	専攻
フリガナ			
氏名			
住所	〒 -		
	電話番号 () - () - ()		

この用紙を角2サイズ封筒に貼って、送付してください。